



発行所 五所川原市役所 (代) 電話2111
印刷所 青森民友新聞社 毎月25日発行
市の人口 (10月末現在)
総人口 50,260
男 24,400
女 25,860
世帯数 9,784

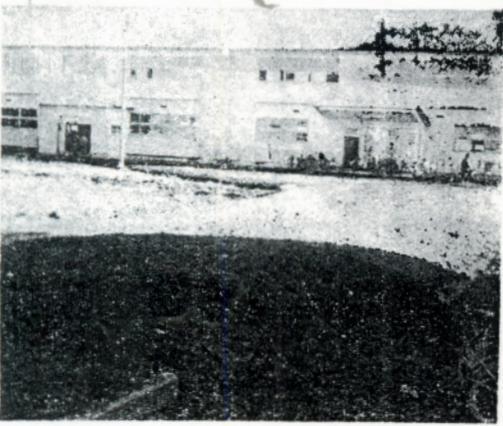
明日への躍進を約束した 1961年をふりかえる



昭和三十六年度もあと少くして静かにすぎ去ろうとしています。ことしははや時はたつしましました。だれでも一年の思い出があるように、当市にもやがて市史の一ページに残る歴史がありました。町村合併以来七年目を迎え、ようやく軌道にのつたとはいいい、諸施設の建設問題が山積みしていましたが、あらたに第二次新市建設五カ年計画が設定され、当市の今後への指針、基礎的な建設計画が確立いたしました。ここに過ぎし日をふりかえり、明日への建設の指標にしたいと思ひます。

五小を移転近代新築 総工費四五五二万五千元

危険校舎、不正常授業舎等数多 転新築し、校舎、屋外延面積二一三六、三三七年の両年度で未整備校舎の一端のめとらうけようとして、第二新市建設五カ年計画にも取組むこととあけて今年第一年度に、校舎併合も学区民の積極的熱意と協力により、市役所地区の新興校舎の移転ははなはたい五所川原小学校を平井町の新校地に移



転新築し、校舎、屋外延面積二一三六、三三七年の両年度で未整備校舎の一端のめとらうけようとして、第二新市建設五カ年計画にも取組むこととあけて今年第一年度に、校舎併合も学区民の積極的熱意と協力により、市役所地区の新興校舎の移転ははなはたい五所川原小学校を平井町の新校地に移

名刺交換会の申込受付

恒例の新年祝賀名刺交換会を開催いたしますので市民の皆さん、多数ご参加下さい。
日時 昭和三十七年一月一日 午前十一時から
場所 五所川原中央公民館
申込 会費 二五〇円(申込と同時に願います)
月二十八日正午まで市役所秘書課または五所川原市商工会議所へ受付けます。

湊地区に二百戸計画 ことは先ず百戸建設

住宅 街も、老朽化により撤去しなくてはならぬものも出てきた。そこで、あらに三カ年計画で湊地区に二百戸の公営住宅を建設して市民の住居解消に全力をうけていく。



旭町・錦町駅前舗装

旭町・錦町駅前舗装も、今年中に完成される。近年旭町駅前とわたりた駅前も舗装され、旧村道の道路も幅の拡張、改良などして活の足である。

畜産主産地を指定

肉豚関係は県下で一つ 住宅及び公共施設の建設、農産三男の独立分等により、いよいよ本市も、この指定の畜産主産地を指定する。

市婦人会・市消防署を慰問

市婦人連絡協議会(会長佐藤眞子)では今年も百、会員十餘人が市消防署を訪問、杉野署長以下各員に、日夜五市民のためご苦労いただき感謝状を呈し、また、市婦人会も、消防署に火の注意を促すとともに慰問、正午すぎ引きあげた。

旭町・錦町駅前舗装

旭町・錦町駅前舗装も、今年中に完成される。近年旭町駅前とわたりた駅前も舗装され、旧村道の道路も幅の拡張、改良などして活の足である。

市婦人会・市消防署を慰問

市婦人連絡協議会(会長佐藤眞子)では今年も百、会員十餘人が市消防署を訪問、杉野署長以下各員に、日夜五市民のためご苦労いただき感謝状を呈し、また、市婦人会も、消防署に火の注意を促すとともに慰問、正午すぎ引きあげた。



